

書きそんじハガキキャンペーン 実施中

日本ユネスコ協会連盟では、全国のユネスコ協会と連携し、12月から3月を書きそんじハガキ回収強化月間と位置づけ、「書きそんじハガキキャンペーン」を実施しています。

書きそんじハガキとは、「住所を書き間違えてしまった、汚してしまった、印刷しすぎてしまった、古くて使えない」などの理由でポストに投函されていない未使用の官製ハガキのことです。回収されたハガキは、郵便局で45円分の新しい切手へ交換後、企業にご協力いただき現金化され、募金として「ユネスコ・世界寺子屋運動」の支援地で活用されます。



1枚の書きそんじハガキ(45円)は、インドでは給食4人分、ネパールではえんぴつ7本分、アフガニスタンではノート1冊とボールペン2本分に相当します。

(詳しくは <http://www.unesco.jp/contents/tera/index.html>)

2004年度は、298,061枚のご協力をいただくことが出来ました。深く感謝申し上げます。

なお、今年度も引き続き、年賀状など書きそんじてしまったハガキがお手元にありましたら、当協会連盟または各地のユネスコ協会宛に封筒に入れてお送りください。

書きそんじハガキキャンペーンへのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。